

平成29年10月27日
四国地方整備局

南海トラフ地震を想定した訓練を実施します。

～「平成29年度 総合防災訓練」～

国土交通省四国地方整備局では「世界津波の日」(11月5日)の一環として、南海トラフを震源とする巨大地震を想定した総合防災訓練を実施します。

■訓練日時： 平成29年11月1日(水) 9:00～15:00頃までを予定

■実施場所： 四国地方整備局(高松サポート合同庁舎13階災害対策室)および四国管内20事務所

■訓練の内容

本訓練は、南海トラフ地震初動2日間の多様な局面における災害対応基本導線の確認をする図上訓練であり、順次訓練の局面を変化させながら、訓練は進行していきます。

【災害対策本部における情報収集能力の模擬訓練】

- ・他機関リエゾン(陸上自衛隊、四国運輸局)からの情報
- ・ヘリ(愛らんど号)による被災状況調査
- ・災害協定機関(海上保安庁、JAXA、国土地理院、日本測量調査技術協会)からの情報

【応援受援の体制確立】

他地整からのTEC-FORCE派遣における、受援体制の確立に至るまでの過程訓練として、発災当日夜の災害対策本部会議の運営訓練を実施

【災害対策支部とのTV会議】

津波警報等が解除された発災翌朝の局面を想定し、3つ支部(徳島河川、四国山地砂防、松山港湾)からTV会議システムによる情報伝達訓を実施

【リエゾンとの調整による部隊調整】

被災自治体状況に応じたTEC-FORCE部隊調整に至るまでの過程訓練として、発災2日目の災害対策本部会議の運営訓練を実施

また、実働訓練も別紙のとおり実施予定。

※当日の取材対応は、訓練の進行状況等によってお待ちいただく場合がありますのでご了承ください。

【問合せ先】国土交通省 四国地方整備局

総括防災調整官 植松 真二 (内線 2119)

企画部防災課長 坂井 剛 (内線 3411)

TEL:087-851-8061(代表) 087-811-8310(直通)

四国管内各地で南海トラフ地震を想定した実働訓練を実施予定

【樋門ゲート遠隔操作訓練】

日時)11月1日(水) 9:00~12:00

場所)各河川の代表樋門

実施事務所)徳島河川国道事務所、那賀川河川事務所、香川河川国道事務所
松山河川国道事務所、大洲河川国道事務所、高知河川国道事務所
中村河川国道事務所

【応急組立橋架設訓練】

日時)10月24日(火)~11月10日(金) 8:00~17:00

場所)徳島県海部郡美波町由岐地先

実施事務所)徳島河川国道事務所

【港湾施設の点検訓練、ドローンによる調査訓練、航路の沈降物探査訓練】

日時)11月1日(水) 9:00~15:00

場所)徳島小松島港、高松港、松山港、高知港

実施事務所)小松島港湾・空港整備事務所、高松港湾・空港整備事務所
松山港湾・空港整備事務所、高知港湾・空港整備事務所

【ヘリ(愛らんど号)による被災状況調査】

日時)11月1日(水) 8:00~13:00、11月5日(日)8:00~10:00

調査範囲)高松道~高知道~高知市街地上空、若しくは、徳島道~徳島市街地上空
実施機関)四国地方整備局

【陸上自衛隊との共同訓練】

詳細については、別紙2を参照

※ 当日の訓練進行状況により時間等が変更になる場合がありますのでご了承ください。

陸上自衛隊との共同訓練

日時)11月5日(日) 11月5日(日) 8:40~11:30

場所)高知県高知市高須砂地字長場江北ノ丸地先

実施機関)四国地方整備局四国技術事務所、陸上自衛隊



訓練内容)

- ①渡河ボートによる人員輸送訓練
- ②分解組立型バックホウのパーツ空輸訓練
- ③分解組立型バックホウの組立訓練
- ④バックホウの遠隔操作による啓開模擬訓練

※ ①、②は陸上自衛隊との共同訓練



分解組立型バックホウの組立訓練イメージ



分解組立型バックホウの
パーツ空輸訓練イメージ